

# 熊本阿蘇家庭教会新聞 50

天一国 7 年天曆 3 月 13 日 (陽曆 2019. 4. 17) 発行

## 3000 組の超宗教「祝福結婚式」を挙行 米カリフォルニア州で希望前進大会



4 月 6 日午後 2 時 (日本時間 7 日午前 6 時) から、米カリフォルニア州ガーデナのメガチャーチ、シティ・オブ・レフュージ教会で「平和は私から始まる: アメ리카を祝福 ("Peace Starts with Me: Blessing America")」をテーマに希望前進大会が開催され、真のお母様をはじめ、100 以上のキリスト教会の牧師と信者合わせて約 6000 人が参加しました。大会では祝福結婚式が行われ、新たに約 3000 組の祝福家庭が誕生。大会の様子はインターネットで全世界に生中継されました。

大会では、エミー賞を受賞したカーティス・ファロー氏の指揮による約 500 人の超宗教・超教派聖歌隊の合唱があり、参席者も心一つにして讚美しました。また、グラミー賞受賞者であるゴスペル歌手ヒゼキヤ・ウォーカー牧師が情熱的な公演を行い、会場が熱気に包まれました。

今回の大会の大きな特徴は、米国のキリスト教牧師が主導的に開催した超宗教・超教派的な希望前進大会であったことです。大会は、ジョージ・オーガスタス・スターリング大司教の開会の祈りで始まり、続いてシティ・オブ・レフュージ教会

のエルダー・ペリー副牧師の「歓迎の辞」、世界平和統一家庭連合の金起勳世界副会長の「感謝の辞」の後、米聖職者指導者会議 (AGLC) のルオン・ルース共同議長夫妻の主礼で祝福結婚式が行われました。

次に、全米の黒人の間で有名なシティ・オブ・レフュージ教会のノエル・ジョーンズ牧師が登壇し「私たち一人一人は神様の似姿として創造されました。神様は、皆が兄弟姉妹として平和に暮らすことを願っています。様々な宗教者を一つにするために天が韓鶴子総裁を準備したことを、私は確信しています」と真のお母様を紹介しました。

真のお母様は「天の摂理から見たキリスト教の使命と米国の責任」というテーマで基調講演され、「人間の能力では解決することができない人種・宗教・文化・思想の壁があり、また公害と気候温暖化で多くの生命が死んでいるのに、これを見過ごすことはできません。天が米国を約 200 年の間、世界の民主主義の中心国家として祝福されたのは、全世界の人類を抱くためです」と説明。「きょうが人類一家族を実現する出発の日です。平和に向かう世界には銃刀や核 (兵器) は必要なく、真の愛と祝福を通してのみ可能です。一日も早く米国が創造主、神様を迎える運動をしなければならず、この炎を米国の中部と東部に広げていくことを願います」と語り、混乱に陥った米国を祝福結婚、真の家庭運動によって救うことを強調されました。

ノエル・ジョーンズ牧師は、過去数回にわたって家庭連合の祝福結婚式に参加しながら、家庭を再構築し、地域社会を正しく立てるためには希望前進大会と祝福結婚式が必要であると確信。今回、真のお母様を招待して祝福結婚式を挙行し、希望前進大会を自ら主導しました。ジョーンズ牧師は真のお母様を、様々な背景の人々を和合させる「平和の母」と証しています。

(世界平和統一家庭連合 News Online 2019 年 4 月 11 日より)

## 心の書写奉納式



4月14日(日), 熊本県立劇場大会議室において、「第三十三回 文鮮明先生自叙伝心の書写奉納式」が行われました。



## 三万双既成祝福家庭 福島潤子姉百日追慕礼拝



天一国7年3月8日(2019.4.12), 熊本阿蘇家庭教会で行われました。家族・親族の方々および教会員が参加しました。

## 2019年度 熊本教区成和学生部 入校式



天一国7年3月9日(2019.4.13), 熊本家庭教会で行われました。新中1生4名, 新高1生7名, その父母および学生らが参加しました。

文責: 東 太一郎 TEL:080-3224-6418 E-mail: east-no.1@softbank.ne.jp